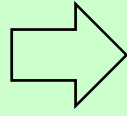


## 新規作物(露地野菜)導入で収益確保

### 経営体の概要

H14 基幹作物: 水稻、いちご  
経営面積: 1.1ha



H20 基幹作物: 水稻、いちご、ミニかぼちゃ、  
スイートコーン、ブロッコリー  
経営面積: 1.1ha

### 取組の経緯と営農転換のポイント等

事業実施前は、水稻と、施設いちごに取り組んでいた。事業により、ほ場の区画が整形・拡大され、大型機械による作業が可能となったことから、水稻の作業は地域の農作業受託組織に委託し、農協の推進品目である、施設いちごと露地野菜(ミニかぼちゃ、スイートコーン、ブロッコリー)に労力を集中し、収益の確保を図っている。

### 営農改善のポイント

#### ①作物の変化

事業により、ほ場の区画が整形・拡大され、大型機械による作業が可能となったことから、水稻の作業は地域の農作業受託組織に委託し、農協の推進品目である、ミニかぼちゃ、スイートコーン、ブロッコリーを本地区の他経営体に先駆けて導入した。

#### ②栽培技術の確立・向上

野菜栽培については、講習会に参加して基本技術を確認しながら適期作業を行っている。特に、農協が新規に推進したミニかぼちゃ、スイートコーンにいち早く取り組むとともに、ミニかぼちゃについては、本農協管内では珍しい立体栽培を実施した。本栽培方法は県の指導を受けながら導入したが、慣行栽培よりも色むらが少なく高品質となり、作業性も向上することから、地域への波及が期待されている。

また、施設いちごは天敵防除を導入するなど、なるべく化学農薬を使用しないよう工夫している。



ミニかぼちゃの栽培状況(立体栽培)



農作業受託組織による水稻の収穫作業



スイートコーンの栽培状況

### 事業概要

事業種 国営農地再編整備  
関係市町 山口県下関市  
受益面積 371ha  
事業期間 平成12年度～平成19年度  
事業目的 区画整理、農地造成、  
農地防災(老朽ため池整備)  
主要工事 区画整理362ha、農地造成5ha、  
道路85km、老朽ため池整備3ヶ所

### 位置図



### <問い合わせ先>

中国四国農政局  
農村計画部資源課  
電話: 086-224-4511  
(内線: 2562)

(H20年度調査時点)